

数値予報モデル開発懇談会（第1回）の開催について

気象庁では、数値予報モデル開発における大学等研究機関との連携を強化し、数値予報の更なる精度向上に資するため、「数値予報モデル開発懇談会」（第1回）を7月20日（木）に開催します。

数値予報*は、日々の天気予報や防災気象情報の基盤技術であり、年々高度化・複雑化しています。その更なる予測精度向上を目指すには、気象庁内の開発のみならず、大学等の研究機関が持つ最新の研究成果や知見を結集して数値予報モデル開発に取り組むことが重要となっています。

このため、大学等研究機関の専門家に参画いただき、数値予報の予測精度向上に資することを目的として、「数値予報モデル開発懇談会」（第1回）を下記のとおり開催します。

記

1. 日時 平成29年7月20日（木） 13時30分～15時30分
2. 場所 気象庁大会議室（気象庁5階）
3. 議事（予定）
 - 気象庁の現業数値予報モデルの現状と課題の共有
 - 大学等研究機関と気象庁の連携のあり方について
4. 懇談会委員 別紙のとおり
5. 当日の傍聴・取材について
 - ・傍聴は可能ですが、会場の都合上、希望される方はあらかじめ、7月18日（火）17時までに以下の連絡先までご連絡願います。また、場合によっては、席を準備できない場合もありますので御了承願います。
 - ・写真・映像等のカメラ撮影は、冒頭のみ可とさせていただきます。
 - ・後日速やかに、議事要旨を公表します。

*数値予報については、<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/whitep/1-3-1.html>
（気象庁ホームページの「知識・解説」の「数値予報とは」）をご覧ください。

【問合せ先】（電話）03-3212-8341

全般に関すること 企画課（内線2227）
傍聴・頭撮りに関すること 広報室（内線2311）

数値予報モデル開発懇談会 委員

(敬称略、五十音順)

青木 尊之 東京工業大学学術国際情報センター 教授

沖 理子 宇宙航空研究開発機構第一宇宙技術部門地球観測研究センター
研究領域上席

佐藤 正樹 東京大学大気海洋研究所地球表層圏変動研究センター 教授

竹見 哲也 京都大学防災研究所気象・水象災害研究部門 准教授

坪木 和久 名古屋大学宇宙地球環境研究所統合データサイエンスセンター
教授・センター長

新野 宏 東京大学大気海洋研究所海洋地球システム研究系 教授

堀之内 武 北海道大学地球環境科学研究院地球圏科学部門 准教授

増永 浩彦 名古屋大学宇宙地球環境研究所気象大気研究部 准教授

三好 建正 理化学研究所計算科学研究機構データ同化研究チームリーダー

渡部 雅浩 東京大学大気海洋研究所気候システム研究系 教授